

プラン評価シート①活力ある地場産業の創出

地域の現状と課題

【農林漁業の振興】農業は、高齢化と後継者・担い手不足から耕作放棄地が増加。認定農業者を確保し、地域農業の担い手として農地の集積を図る。農作業受委託の継続した支援が必要。林業は、適切に管理が行われていない森林が増加していることから、管理の集積や新たな経営主体への委託などが必要。特用林産物のしいたけは栽培技術の高さが証明されている、後継者の確保、原木の確保などの課題も抱えている。漁業は魚価の下落、燃油高騰による経費の増加、漁協組合員数の減少など厳しいが、鳥取県漁業協同組合夏泊支所において平成26年度より定置網漁と朝市が始まり、9人の新規就業者の雇用が確保されるなど、定置網漁を核とした後継者育成、賑わいづくりなどが期待される。

【商工業の振興】鳥取市西商工会の会員数は近年減少を続けており、高齢化も進んでいます。商工業者の経営安定を支援することや、地域内での創業など、地域内での就業や雇用の場を創出する必要がある。

【伝統産業の振興】伝統的工芸品である因州和紙の生産は、販売額の低迷や後継者不足などが課題です。新規就業の為県と市の助成制度「伝統工芸等後継者育成支援事業」や技術習得に「あおや和紙工房」の活用を検討するなど、後継者育成の体制づくりに取り組んでいく。また、あおや和紙工房を中心に、因州和紙の特徴を活かした2次製品の開発などを行い、販路拡大につなげていく。

優先的に取り組む事項	R6実績	決算額 (千円)	R7計画	予算額 (千円)	備考	担当課
伝統産業（因州和紙）の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・大人を対象とした和紙原料の製造体験や後継者育成事業などに取り組んだ。 ・大型集客施設で紙漉き体験、展示即売会を開催。 ・和紙作品を道の駅で展示PR。 	1,068	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税クラウドファンディングの実施 ・市場開拓、情報発信 ・伝統技術の保存、継承 ・後継者育成と原材料栽培 	1,110	青谷地域賑わい創出事業補助金	地域振興課
地場製品のブランド化	<ul style="list-style-type: none"> 夏泊定置網で獲れる魚のブランド化 ・県漁協が開催する朝市への支援（7回） ・農協観光等と魚をさばき・食べるツアーを造成 	0	<ul style="list-style-type: none"> ・夏泊定置網朝市の開催支援 ・関係機関と連携し、朝市以外でのブランド化の検討・実施 	0	県漁協、山陰海岸ジオパーク推進協、農協観光	産業建設課
地場製品の販路拡大	朝市を活用し、かちべ伝承館、地域内事業者等が作る特産品を販売	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝市であいちによる地域内の特産品等の販売を実施 ・特産品加工施設（青谷ようこそ館）の体制を充実させ、地域内農林水産物・加工品の販路拡大支援 	6,776	青谷ようこそ館指定管理料	地域振興課 産業建設課
地場産業の担い手不足の解消		-	<ul style="list-style-type: none"> ・朝市等を通じて、定置網漁のPR、漁師の所得向上等 ・ようこそ館指定管理者への支援体制の強化 	0		産業建設課
地元企業との協働による活性化		-	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取森田跡地の利活用検討 	0		地域振興課